

○委員長（池亀 睦子）

- ・ 開会宣告
- ・ 議題の確認

---

1 閉会中継続調査事件

(1) 海洋プラスチックごみ削減への取り組みについて

○委員長（池亀 睦子）

- ・ 議題宣告
- ・ 本日は、これまでの調査や各委員会からいただいた意見を踏まえ、今後の取り組みの方向性について取りまとめた資料を正副で作成し、最終的な協議を行うことを前回の委員会で確認していたので、そのように進めさせていただく。お手元に配付している資料をご覧願う。
- ・ 資料説明：海洋プラスチックごみ削減への取り組みの方向性について（正副委員長調製資料）
- ・ 説明資料については以上だ。資料について、各委員から、何か発言あるか。

○松宮 健治委員

- ・ 行政調査でいろいろ研修した、学んだ結果が全般的に盛り込まれていて非常によくまとまった資料だと思う。これを推進できれば、プラスチックごみの廃棄についてを市民に大きく理解してもらえ、また、議会としても市としてのスタンスを理解していけるのではないかと思う。まとまった以上はこれからどう推進していくのかが大きな課題だと思うが、非常に良くまとまった資料だ。

○小山 直子委員

- ・ 新しいまとめ方で、今までは文書だけでまとめて提言書みたいな形で提案していたが、とてもわかりやすいまとめ方だと思っている。松宮委員がおっしゃったように視察先での取り組みというものをきちんと網羅しているいいものだと思う。海洋プラスチックごみ問題は、陸という私たちの生活から改善しなければいけないということをきちっとわかっていただくことが一番ではないのかと思う。それと同時に京都で学んだ修学旅行生や観光客に対する取り組み——外への発信というのが函館市としても大事なことだと思った。そのためには旅行会社や宿泊業者と相談や懇談など、市がこのようにやりますというのではなく、きちんと連携しあって進めるという形がよい。急いでもだめだと思うので、一步一步進めながらやっていけば進むのではないかと思う。

○吉田 崇仁委員

- ・ 大変良くまとまった取り組みの方向性だと思う。一つだけだが、2ページに記載してある——これは大変いいことだと思ったのだが——学校独自で旅行中に行うエコなアイデアを事前に考え、その取り組みを実践してもらい、優れた取り組みを行った学校を表彰するとある。これはすごくいいと思うのだが、ごみに対する表彰条例はない。そこで、ごみについては事業者も大きな課題であるので、事業者に対しても何か表彰するようにすればごみを少しでも削減できるのではないかと思う。

○委員長（池亀 睦子）

- ・ 他に発言あるか（なし）

- ・ 次に、今後の調査の進め方だが、本日、取り組みの方向性について確認したので、調査結果の最終的な取りまとめ案を正副で作成し、次回の委員会で示したいと考えているが、いかがか。(異議なし)
  - ・ その他、本件について、各委員から何か発言あるか。(なし)
  - ・ 議題終結宣言
- 

## 2 その他

### ○委員長（池亀 睦子）

- ・ 次に、2のその他だが、各委員から何か発言あるか。(なし)
- ・ 散会宣告

午後 1 時13分散会